

平成28年度 春日部市立東中学校 第55回第1学期始業式 式辞

新しい年度が始まります。平成28年度です。東中学校は55回目の春を迎えます。
平成28年度のスタートにあたって、2年生・3年生の皆さんに、大きく2つお話しします。
1つ目は、今年度1年間、皆さんに意識してほしい内容です。
2つ目は、4月という月はどんな月なのか、というお話です。

では、大きな1つ目のお話をします。皆さんに今年度1年間意識してほしいことです。
55年目ということで、最初に、この言葉を覚えてください。「55東中が一番」。
この言葉には、これからお話しする5つの意味をもたせています。学校教育目標の「意欲のある生徒・協力し合う生徒・責任を果たす生徒・感謝のできる生徒・夢をもつ生徒」と重ねてあります。では、聞いてください。

- (1) 55は、創立の年数、「五十五年」を意味します。
- (2) 55は、英語の「GOGO」です。何事も意欲的に取り組みましょう。(意欲)です。
- (3) 55は、故郷の「郷(さと)」を二つ重ねて、「郷郷」です。ふるさと(故郷)に感謝に気持ちをもって生活しましょう。(感謝)です。
- (4) 55は、合わせるという文字「合」を二つ重ねて、「合合」です。みんなの協力です。(協力)です。
- (5) 55は、つよいという「剛」、岡にリットウをつけた「剛」を二つ重ねて、「剛剛」です。つよい責任感で、夢にむかってがんばりましょう。(責任と夢)です。

以上です。今日配付します。『学校だより』の4月号にも掲載しましたので、ぜひ、ご家庭で読んでください。

「55東中が一番」です。

次に大きな2つ目のお話しします。4月がどんな月かということです。
4月は新しい年度の始まる月です。
新しくなることが多くあります。ですから、次のようなイメージを持ってください。
詩の形にしてきましたからそれを音読します。

4月は希望を語る月です。

4月は夢を抱く月です。

4月は志を確かめる月です。

希望や夢や志は、目的になり、目標になります。

やがて、それは課題となって、いつか必ず現実になります。

4月はその出発の月です。

誰かが言いました。責任とは、夢から始まる生き方だと。
夢から責任は始まります。

In dream begin the responsibilities. (夢から責任は始まる)
みなさんの夢を応援します。

こちらも、今日配付の『学校だより』に掲載しましたので、ぜひ、読んでください。

最後です。まとめをします。3つでまとめます。

- 1 創立55周年を意識しましょう。「55東中が一番」
- 2 学校教育目標「意欲・協力・責任・感謝・夢」を様々なところで意識しましょう。
- 3 新しい年度の始まる4月は、希望と夢と志の月です。新しくなることに、希望・夢・志をもってがんばりましょう。

平成28年度、皆さんとともに、素晴らしい1年間にしたいと思っています。

以上を式辞といたします。

平成28年4月8日

春日部市立東中学校 校長 船田年男